

◇ It is ... (for —) to 不定詞

It is ... to 不定詞

～することは…だ

It is ... for — to 不定詞

— にとって～することは…だ

(1) To read books is important. = Reading books is important.

→ \_\_\_\_\_ is important \_\_\_\_\_.

(2) \_\_\_\_\_ is important \_\_\_\_\_.

私たちにとって

Ex 1. Is it important \_\_\_\_\_ every day?

あなたにとって毎日ゲームをすることは大切ですか。

2. It was necessary \_\_\_\_\_.

私にとってそのときそれをする必要でした。

3. It \_\_\_\_\_ it.

彼らがそれを理解することは難しくありません。

4. It \_\_\_\_\_.

ボアロにとってその問題を解決することは簡単にちがいない。

5. \_\_\_\_\_.

彼女にとって外国に行くことはわくわくすることだった

6. \_\_\_\_\_.

子供たちがこの川で泳ぐのは危険です。

7. \_\_\_\_\_.

彼が煙草を吸うのをやめることは不可能かもしれません。

8. It is kind \_\_\_\_\_ you to help me with my homework.

私の宿題を手伝ってくれるなんてあなたは親切ですね。

◇ S V O to 不定詞

ask O to 不定詞

O に～するように頼む

tell O to 不定詞

O に～するように言う

want O to 不定詞

O に～してほしい

(1) I \_\_\_\_\_ the window.

彼に窓を開けるように頼んだ

(2) My mother always \_\_\_\_\_ harder.

私にもっと一生懸命勉強するように言う

(3) We \_\_\_\_\_ the piano.

彼女にピアノを弾いてほしい

Ex 1. He \_\_\_\_\_ alone.

彼はみんなに自分のことはほっといてくれと頼んだ。

2. Could you \_\_\_\_\_ ?

彼女に11時までにここに来るようにたのんでいただけませんか。

3. Our teacher \_\_\_\_\_.

私たちの先生は私たちにお年寄りには親切にするように言った。

4. I often \_\_\_\_\_ in class.

私はよく彼に授業中に寝るなど言います。

5. She \_\_\_\_\_.

彼女は娘に幸せになってもらいたかった。

6. I \_\_\_\_\_ such a thing.

私はあなたにそのようなことを言ってほしくありません。

7. My father told me to do my homework right away.

= I \_\_\_\_\_ my homework right away by my father.

8. We \_\_\_\_\_ the piano.

私たちは彼女にピアノを弾いていただきたい。